

平成21年9月教育委員会定例会会議録

報告事項

報 第15号 職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について

椎山給与課長から、国家公務員退職手当法等の一部を改正する法律が平成21年4月1日に施行されたことに伴い、退職手当支払後に、在職期間中に懲戒免職処分を受けるべき行為があったと認められた場合、退職をした者に退職手当の返納を命ずることができることとする等退職手当について新たな支給制限及び返納制限を拡充するため、所要の整備を行うとの説明があり、報告のとおり了承された。

付議事項

議案第33号 和歌山県立図書館協議会委員の委嘱（案）について

東中生涯学習課長から、県立図書館協議会委員の任期が満了となることに伴い、新たに委員を任命したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第34号 平成22年春の叙勲（初等中等教育局関係）候補者の推薦（案）について

有本学校人事課長から、永年にわたり本県教育の発展充実に尽力し、多大な功績を残した元小学校長3名、元中学校長2名、元県立養護学校長1名を推薦したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第35号 平成21年度きのくに教育賞の被表彰候補者（案）について

北浦学校指導課長から、学習指導、生徒指導、学級経営等の教育活動において、特に顕著な成果を上げていると認められる教諭について、小学校から5名、中学校から3名、県立学校から3名を推薦したい旨の説明があった。

委員から、候補者の高い教育実践力を広く伝えるため、教育セ

ンター学びの丘で行う研修会での講師や、学力向上に向けた研究授業を行うなど、学校のみならず、様々な場面で活かしてほしいとの意見があった。

委員から、主な受賞者は個人となっているが、複数で行っている教育活動も大切にするため、団体の表彰について今後検討してほしいとの意見があった。

委員から、専門分野と委員数について質問があり、文化遺産課長から、15名の委員ですべての専門分野を満たしているとの説明があった。

以上の審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第36号 教育長の代理執行に係る事項（案）について

黒田総務課長から、事務局等職員人事異動について、和歌山県教育委員会処務規則第3条第1項第2号の規定により指定したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。